

☆ ごめんケンカ **シャモ鍋・南蛮井** 11月1日より!!



♪ シャモ鍋御膳 龍馬さんにも食べさせてあげたかった!!

♪ 南蛮井 ソースに秘密あり。ふふふっ。

本紙先週号でも予告のとおり、ここ南国市の『ごめんシャモ研究会』の企画した『ごめんケンカシャモ鍋』、このほど南国市産シャモ肉の供給体制が整い、11月1日より市内10店舗でメニュー発進。当道の駅南国風良里でも同日より上画像の2品が登場いたします。

左画像

ごめんケンカシャモ鍋御膳 ¥1,575 円

右画像

ごめんケンカシャモ南蛮井 ¥1,260 円

いずれも歯応えがあり旨味たっぷりのシャモ肉(モモ・ムネ・ささ身)をふんだんに使い、鍋は甘辛く、野菜もしめじ、えのき茸以外はすべて地元南国市産野菜をつかったこだわりの一品。南蛮井は漬けダレと特製ソースの二つの味のコラボでモダンなテイストに仕上げました。

♪ 食べてね。ごめんのケンカシャモメニュー!! おいしいゾ。

猫のしっぽ もう週明けは11月。こここのところ朝晩は冷え込むようになり、暑がりな私風猫子もさすがに長袖に。北海道からは初雪の便りと思ったら、こちらは台風接近と冬と夏がごちゃまぜの何だか変な気候で、温暖化などの地球環境異変のせい?などとも思います。とはいえ食欲の秋も佳境に入り、巷には秋の味覚、おいしいものがいっぱい。今を遡ること143年前の慶応3(1867)年11月15日、ここ高知(土佐藩)出身の幕末、維新の英傑坂本龍馬が京都近江屋で同志中岡慎太郎とともに凶刃に倒れました。時に龍馬33歳の誕生日、好物の『シャモ鍋』を食べようと使いの者にシャモを買いに走らせた間の惨劇。坂本家先塋(せんえい - 先祖のお墓のある)の地才谷(さいだに)地区がある南国市後免町の有志が『ごめんシャモ研究会』を結成、この故事にちなんだシャモ鍋を開発し今春埼玉県で開催の全国鍋選手権に初出場で鍋奉行(優勝)の快挙を達成し、この取り組みを全市にひろげようとシャモの肥育を進めました。このほど市内10店舗でシャモ鍋とシャモ肉使用のメニューを開発し11月1日一斉に発売。当駅カフェレスト風良里で(本文参照)どうぞ!! 風猫子